

進路ニュース

今年度も進路ニュースを通じて、保護者の皆様に進路に関する情報をお伝えします。

令和5年11月16日 発行（第5号）

11月になり、朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。日中の寒暖差も大きく体調管理が難しい時期ですが、本校の児童生徒は毎日学習や行事に一生懸命取り組んでいます。

今回の進路ニュースでは、10月に行われた高等部の後期校内・現場実習と実習報告会、11月7日に行われた「ようこそ先輩」の様子をお届けします。

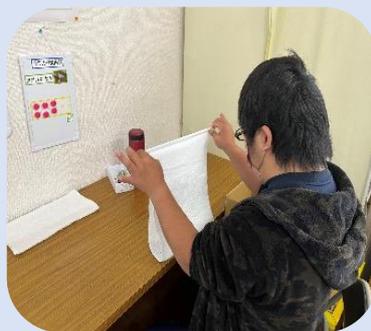
高等部 後期現場実習を行いました

高等部では10月16日～27日に後期の現場実習を行いました。

1年生にとっては、初めての現場実習となりました。学校とは違う環境で、初めて会う方と一緒に働く経験をする中で、「実習先の方から教えてもらいながら仕事に取り組むことができた」、「休まずに実習に行くことができた」等の感想が挙がりました。今回3回目の実習となる2年生からは、「指示待ちになってしまった」、「近くに担当の方がいなくても分からないことがあれば近くにいる方に相談すること」など、自分の課題点についても詳しく向き合う姿が見られました。

3年生にとっては、これが最後の現場実習となりました。卒業後の働く生活を想定して、実習に取り組む姿、これまであがった自分の課題点を改善できるよう意識する姿が見られました。

それぞれにたくさんの成果と課題に向き合うことができ、今後の目標が具体的に見えた実習となりました。



高等部進路学習「ようこそ先輩」を行いました



高等部では、進路学習の一環で「ようこそ先輩」を行い、本校を卒業した先輩2名に来校していただきました。久しぶりの来校に、高等部の生徒も嬉しそうに話しかけに行く姿が見られました。

会が始まり、質問の時間には「社会人になって学んだこと」「働き始めたころの大変な思い出」等の仕事に関する質問や、「自宅で家事をしていますか?」「グループホームで大変なことはありますか?」等の生活に関する質問があがりました。生徒の質問に答える中で、「自分が育てた野菜を家に持ち帰り、調理して家族にふるまうのが楽しい」、「在学中に当たり前のことを、当たり前にする習慣を身につけておくべきだった」等の話をお二人から聞かせていただきました。教師が話すよりもより身近に感じることはできたのではないかと思います。

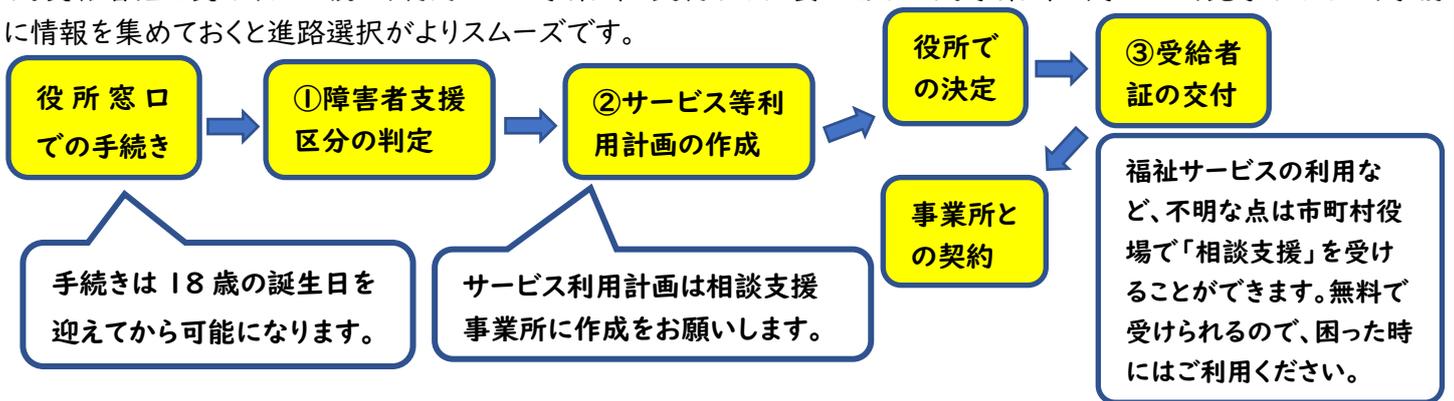


また同行していただいた施設長からも、在校生に向けて、「ありがとう」「すみません」と言える素直な気持ちを持ってほしいと伝えていただきました。久しぶりの先輩との再会に、高等部一同大変嬉しい気持ちになりました。先輩方、本当にありがとうございました。



障害福祉サービス利用の流れ

第3号にて障害福祉サービスの種類をご紹介いたしましたが、今回は福祉サービスを利用するまでの流れをご案内したいと思います。福祉サービスを利用するには、市町村の**障害福祉課**が窓口になります。そこで、①障害者支援区分の判定、②サービス等利用計画の作成、③市町村の決定と受給者証の受け取りという3つの手続きを行います(下図)。複雑に感じられるかもしれませんが、それぞれ担当者によるサポートを受けたり、不安や疑問を相談したりすることができます。受給者証を受け取った後は、利用したい事業所と契約する必要があります。事業所に関しては、見学するなど、事前に情報を集めておくことで進路選択がよりスムーズです。



WEBセミナーのお知らせ

WEBセミナー「障がいのある子の親なき後のお金の話+我が家の障害年金請求」の案内が来ています。1月10日(水)までYouTubeにて無料で配信されており、期間中は何度でも視聴できます。将来の生活や必要なお金についての内容となっておりますので、ご興味のある方はぜひご視聴ください。詳細は本日併せて配付しております資料をご参照ください。



